

日 程	テーマ	内 容	進行役	講師
61回 2011/10/4 (火)	二重床を極める構造床で国内シェア45%を誇る「万協フローア」	・二重床の価格差のポイント ・用途によってこんなに種類が・・・ (防振・防音・断熱・耐久性etc)	伊藤健蔵	(有)泰成電機様
番号	質問事項	回答及び補足事項		
1	コンピューター室等のフリーアクセスフロアのウイスカ対策についての資料及びその価格を教えてください。	電気亜鉛メッキかスズメッキに発生する為、それ以外のメッキを考えています。		
2	際根太は必ず必要ですか。又、普通は木製ですか。施工は万協様にて行いますか。	集合住宅・マンション等の遮音が必要な建物には壁際、掃き出し部に荷重が掛かりやすい為、防振システムネダが必要になります。非住宅等の遮音が必要ない場合は、システムネダが必要になります。		
3	二重床価格差のポイントは何か。	各社の性能により異なります。万協フローアにおいても仕様等よって違いがあります。(遮音性能重視・床のたわみ重視・断熱仕様のほか)		
4	積算上、気をつけなくてはならない注意点をご教示下さい。	仕様を御確認下さい。仕様・工法・床高(仕上材による捨て貼りの有無・遮音性能・断熱性能・ネダ)により床の必要部材や必要数量が変わってきます。		
5	プラモクとの違い及びメリット及びデメリットをご教示下さい。	プラモクの場合→基本的には支持脚ピッチがオール450ピッチで支持脚一本一本接着剤を付けレベルを確認しながら床材を貼って行きます。(床材は3×6の合板が通常、床材が突きついで施工。)万協フローアの場合→支持脚ピッチ600×450ピッチで床材と支持脚を同時施工。施工後にレベルを上から調整し接着剤を流し。(床材は2×6でパーティクルボード)床材の目地を15mm開けます。		
6	国内シェア45%とのことですが、他のメーカーとの差は何ですか。	万協フローアは二重床のパイオニアメーカーであります。また、長野の自社工場ですべての支持脚・ネダを製造しています。(MADE IN JAPAN)スラブブロックをはじめ床システムの品質の良さ、施工性の良さがお客様に認識されています。		